

自分で 考える プロジェクト ハンドブック

ちゅらマナー

高校生へのミッション👉
ネットいじめ・ケータイ依存
ネット誘引・ネット詐欺・・・



私達が、自分で考える プロジェクト実行委員会です!



「自分で考えるプロジェクト」は、
高校生が主体となり、ネット被害等の事件・事故の未然防止を呼び掛けると共に
これらの問題について、生徒自ら「自分で考える」機会の創出を図るものです。

フィルタリングは、
おとなにも
呼びかけてほしい



高校生の
ネット被害を
減らしたい!!

ネットいじめや
ケータイ依存は
なぜ起こるの?



私たちに
何ができるかな?



スマートフォンの
ウイルスって
どんなものがある?



チェーンメールの
対処方法は
どんなものがある?

ネット誘引
ネット詐欺の
被害にあわない
ためには?



私たちが考える 「ネット被害防止について」

最近ニュースで多く耳にするようになった「ネット被害」このハンドブックでは、次の3点について「自分で考えるプロジェクト実行委員会」で考え、沖縄の高校生がネット被害に合わないようどうすればいいのか話し合いました。



テーマ①

SNSって危険なの？

テーマ②

スマホを使用した
コミュニケーションにおけるマナー



テーマ③

ネットトラブルの被害者にも
加害者にもならないために

目次

- 2P～ 自分で考えるプロジェクトとは
- 4P～ 自分で考えるプロジェクトの活動紹介
- 6P～ ネット被害の事例
- 8P～ テーマ1: SNSって危険なの？
- 12P～ テーマ2: スマホでの
コミュニケーションマナー
- 16P～ 安川先生と対談しました！
- 18P～ テーマ3: ネットトラブルの被害者にも
加害者にもならないために
- 22P～ ネット被害防止チェックシート
- 23P～ 実行委員長より一言
安川先生から沖縄のみなさんへ！

ネット被害防止 フォーラム

2015年9月18日、浦添市てだこホール(大ホール)にて「ネット被害防止フォーラム～ネット被害から自分を守るために～」が開催されました。特別講師に安川雅史先生を迎え、高校生も約360名が参加し、ネット被害防止について学びました!!

安川先生による
熱い講演中!!



高校生による
パネルディスカッション
など、ネット被害を
みんなで学びました!

自分を守るために
ネット被害について
勉強しましょう!



特別講師 安川 雅史

ネットいじめ・いじめ・不登校・ひきこもり・少年犯罪に本格的に取り組む。全国各地より依頼を受け、年間200会場以上で講演会や研修会を行う。過去5年間での受講者数も20万人を超える。(全国 web カウンセリング協議会 理事長、第一学院高等学校 統括カウンセラー)



知念だしんいちろうさんとエリナさんが考える高校生を応援!!



知念だしんいちろうとエリナが考える高校生を応援!! FM 沖縄「Radio dub」のMCのお二人が実行委員会へ応援にかけつけました! ネットに対する高校生たちの本音を聞いてびっくり! Radio dub 番組内でもその様子を紹介して頂きました。



バス・モノレールを完全網羅!!



FM ラジオカーに取材を受けました!

バス・モノレールを完全網羅!! 沖縄県の本島全域にかけて、バスやモノレール、ポスターなど委員会のメンバーがモデルとなり「ネット被害防止」を呼びかけました。みんなも探してみてくださいね!
(※2016年3月末まで掲示)

高校生のみんなに知ってほしい！ プロジェクトメンバーが気になった

ゲーム機でも被害に！

女子小学生（10歳）は、インターネット接続が可能な携帯ゲーム機のゲーム内で女子高校生になりすました男（22歳）と知り合った。女子小学生は、男が自分の画像と偽り女性の裸の画像を送信し、画像の交換を要求してきたために、断り切れず、自分の裸を撮影し、画像を送信させられた。

児童ポルノ（製造）被害

相手を簡単に信用してはいけません！
画像は一度流出すると回収が困難で、
子供を一生苦しめることになります。



男子も被害に！

男子中学生（13歳）は、インターネット上のサイトで知り合った男（40歳）とゲームなどの話題で連絡をとっていたが、男と実際に会うと「お小遣いをあげるから」等と言われてわいせつな行為をされ、その様子をデジタルカメラで撮影された。その後、男からのメールを無視していると「学校にばらす」等と脅された。

児童買春、児童ポルノ（製造）被害

性被害にあっているのは女子だけではありません。
犯人は、良い人間のフリをして子供に近づいてきます。

